

道路交通安全[事故対策コース]研修の研修員を募集します！【集合研修】

～生活道路や幹線道路における交通事故対策を修得～

幹線道路における事故対策を立案する際に確認すべき道路構造の各規定、幅員構成、線形、視距、構造物について、体系的に学ぶことができます。また生活道路における抜け道問題やゾーン30での速度抑制等で悩んでいる地域での具体的な対策事例、必要となる道路構造令の知識が学べます。さらに事故対応に係る立案過程における ETC2.0 等のプローブ情報の活用も扱います。

※道路交通安全[歩行者・自転車コース]研修（次週9/4～8実施）と併せて受講すると、より効果的です。

■研修内容

- ① 道路交通安全施策に必要な科学的な事故分析、対策立案のスキルの修得。
- ② 車両運転者の特性、自動車の安全対策等、幅広い視野からの道路交通安全対策の取組についての理解。

■対象者（定員41名）

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県（警察関係を含む）、政令指定都市、特別区、市、独立行政法人の職員で、道路における交通安全対策に関する業務（交通規制業務を含む）を担当する者（係長と同等クラス）。

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年8月28日（月）～9月1日（金）5日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費：食費1,550円/日 寮費1,250円/日

テキスト代等（予定）24,000円（税込）

現場実習（移動交通費）（予定）1,500円（税込）

■募集期間

令和5年7月20日（木）まで

交通事故対策の事例



班別討議風景（イメージ）



詳細につきましては、国土交通大学校のホームページ (<http://www.col.mlit.go.jp/>) から「研修紹介」の【令和5年度研修（本校）】をご覧ください。

研修参加者の声（概要）

- 最新の対策事例を修得し科学的分析に基づく立案能力の向上を実感できたので、職場に戻って、すぐにでも活かしたい。（市職員）
- 道路管理者の方々と交流し、一緒に課題研究を行ったことで、道路管理者の考え方も分かりとてもよかった。（警察職員）
- 通常、お目にかかれない講師陣に加え、班別討議で自治体や警察等の違う立場の意見に触れた事は非常に刺激となった。（国職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 建設部
建設技術研修分析官 仲村
直通 042-321-0645
FAX 042-321-8088
Mail col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp